

令和4年度 第2回 大瀬小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月19日（水）13時30分から15時20分まで
- 2 開催場所 大瀬小学校 会議室
- 3 出席委員 渡部 清、川島 博美、黒川 定武、小杉 和央、千葉 ひと美
- 4 欠席委員 大石 綾子
- 5 学校 伊藤 公美子（校長）、谷野 正典（教頭）
田畑 里紗（CSディレクター）
- 6 教育委員会 清水 悠（教育総務課地域連携グループグループ長）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
(1) 朝の交通ボランティアについて
(2) その他のボランティアについて
- 9 会議録作成者 CSディレクター 田畑 里紗

10 会議記録

司会の教頭より、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

議長については、司会より渡部会長へお願いをした。

協議に先立って、授業の参観、及び教頭より地域の方とのふれ合いのある活動を中心に各学年の前期の活動報告があった。

(1) 朝の交通ボランティアについて

教頭より別紙資料に基づき、PTAより朝の交通ボランティアの協力依頼があった旨の報告があった。

【教頭】現在、大瀬モータースの交差点（担当：団地）、髪Geinin交差点（担当：北部・大瀬中）に、それぞれ1人ずつPTA保護者が配置されています。この場所には、交通ボランティアの方も配置されています。あと常時2人以上の交通ボランティアの方を確保できれば解決できる状態になります。団地のPTA保護者の担当場所がなくなりますが、鷺の宮北公園⇄団地間の横断歩道に立つことにしてはどうかと考えます。

【渡部】交通ボランティアの方はその地区の方でしょうか？ボランティアの方だけをお願いするというだけでも可能なのでしょうか？

【教頭】地区の方です。可能です。

【渡部】来年度22世帯（今年度28世帯）で回すとなると2週間に1回ぐらいですかね。負担が大きいのかなと思います。何らかの手をうたないといけないなと思います。大瀬モータースの交差点は自治会の単位でいうと大瀬中にはいると思いますが、大瀬中の方はどこで旗振りをしているのでしょうか？

【千葉】大瀬中と北部が一緒になって髪Geinin交差点で年に6～7回旗振りをしています。ただ来年度はそちらの方も世帯数が減り年8回位になると言われています。子供が大きくなった今はそんなに負担はないですが、子供が小さかった時とか、未就学児の子がいた時はルールが色々あり大変でした。少なければ少ないほどありがたいです。自分の子供が家を出る時間よりも旗振り当番の時間の方が早いと家の戸締り

の問題やその他色々な心配もでてきます。協力を得られるのであればその方が負担は少ないのかなと思います。ボランティアが2人いればその場所については解決できるということですが、月曜から金曜まで毎日年中続くとなるとそれを受けてくれるボランティアの方はいるのでしょうか？

【教頭】募集してみないとわからない。

【渡部】今まで募集が回覧板等でされたかどうか...

【千葉】交通安全協会に入ることも、仕事等もあり皆さんあまり入りたがらないと聞きました。地域のボランティアの方もそれぞれの諸事情もあり曜日ごとという方もいます。そんな状況ですが、旗振り問題の解決の為にボランティアの方を募集できたらと思います。

【渡部】回してみないと何ともわからないかなと思います。上前島では、声をかけて人が少しずつ集まってきたという感じです。まずは一度、町内にそういった趣旨を伝えながら回覧板を回してみたらどうかと思います。できれば予備の人も含め4人ぐらいそろえば今回の問題の解消になるのかなと思います。もし人数がそろわなかった場合はどうしますか？

【教頭】ボランティアが集まらなかった旨をPTAに伝え、PTAの旗振りの配置を変える等、PTAの方で対応しないといけないなと思います。ですが、これから先、児童が増えていく方向ではない。この状態がだんだんと広まっていくと予想されま

す。

【渡部】団地のみに限らずもっと広い範囲で募集の回覧を回すことも考えてみてもいいのかなと思います。先ずはやってみましょう。

【黒川】自治会連合会を通じて、大瀬中、北部に対しても募集してみてもはどうですか？
広く募集した方がよい。

【川島】通り道ということで3地区の皆さんにも協力いただいた方が集まりやすいのかと思います。お互いに助け合いながら。

【教頭】今出た話をPTAに伝えます。どのようにしていくのかはPTAが決めます。

【黒川】鷺の宮北のバス停の位置を今年動かした。バスが止まっている時、それを追い越そうとする車があつて危ない。それでも危ないということであれば、そこにも立ってもらふことも考えないといけない。

【校長】いまボランティアの方が立ってくれています。その方もご高齢なので立てない時にすごく気にされています。家庭の事情もいろいろあるなか、遠いところにつくよりは近い所だったらやれるというのが持続可能なPTAの協力というところでスライドしてもいいのではないのでしょうか。

【黒川】バス停のところについても自治会長に話してみたいと思います。

(2) その他のボランティアについて

教頭より別紙資料に基づき、現在の学校でのボランティアの活動状況、及び今後必要としているボランティアについて説明があった。

【教頭】本の読み聞かせは組織自体が昔からありますので、このままの運営で問題ありません。ミシンボランティアについては、その学年の保護者に学年だよりで募集をかけています。今後必要としているボランティアについて、資料に示した課題等どのようにしたらいいか考えていただきたいと思います。

- 【小杉】回覧板を回して地域に協力の募集をかけていいのではないのでしょうか。
- 【渡部】自治会、PTA保護者だけに限らず、その他協働センター等それを活動としてやっている部署等もありますよね。
- 【教頭】協働センターで行っている講座があります。当然講師もいると思います。講師に習っている方でも指導ができると思います。協働センターに話をかけてみるのもいいかなと思います。
- 【川島】協働センターが講師を知っていると思います。
- 【千葉】協働センターで相談にのってくれます。また、はままつ人づくりネットワークセンターで人材を探して依頼をかけることも可能です。
- 【教頭】とぴあ浜松にも相談できると思います。
- 【川島】民生委員に聞くというのもありますよね。
- 【黒川】回覧板で回すだけだと見ずに終わってしまう。いろんな場で直接語りかけることがすごく大事。みんなが集まる場所で学校がこういうことで困っているということ伝えることが大事。そうすることによってみんなの意識も高まっていく。
- 【渡部】とぴあや協働センター等のコーディネートの方は千葉さんが担ってくださるとして、回覧文書はどうしますか？
- 【千葉】まずはボランティアの集め方について相談したいです。他校でも以前からボランティアの募集がされており、独自の便りによって周知をしていったようです。中郡小では事前にボランティアを登録していて、効率よくボランティアさんに依頼できているそうです。学年や内容を書き載せることによって学校の方もボランティアの方が何を得意としているのかも確認しやすいなと思いました。
- 【千葉】春にコミュニティ・スクールのリーフレットを配布したり回覧板で回したりしたが、多くの方が目を通さずだと思っています。新しいことでイメージもしにくいと思います。募集をする前に、まずはコミュニティ・スクールについてイメージしてもらいやすいような便りを作って配布したいと思います。それに合わせて、集まりの方でも周知していけば一番伝わりやすいのかなと思います。その後、登録制で募集をしたいと思います。
- 【一同】いいと思います。
- 【千葉】来年2月頃にコミュニティ・スクールの紹介とボランティアの募集の便りを出したいと思います。
- 【渡部】ボランティアの登録はまだしていないのでしょうか？
- 【教頭】学校に、今までの活動、人材の一覧があります。
- 【校長】新たに子供と関わることで参加してくれた人が人生の張り合いになってくれるといい。子供にとっても最高、来てくれた方もハッピー、職員も助けられる。見守りだけでも来ていただけたら助かります。見通しがあるっていいなと思いました。ありがたいです。
- 【千葉】ムーミンママをご存じですか？大瀬小の子供は皆わかります。学校ボランティアという言葉は壁があるように感じます。もうちょっと親しみやすいネーミングを今後付けていけたらと思います。他校では〇〇応援団や〇〇っ子サポーターとネーミングされている学校が多いようです。いい案があれば教えていただきたいです。
- 【渡部】3回目の会議でコミュニティ・スクールの周知の仕方、ボランティアの募集について決定するということですが、個別に必要ながあれば、定期会議でなくても必要に応じて個別の話し合いの場があってもいいのではないのでしょうか。

その他連絡事項

- ・教頭より、第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」実態把握調査の協力について説明があった。
- ・校長より、学校ホームページ、学校ブログの紹介があった。
- ・清水グループ長より、次回学校運営協議会にて行われる学校運営協議会自己評価についての説明があった。
- ・教頭より、次回学校運営協議会は令和5年2月17日（金）13時00分より会議室にて開催する旨の報告があった。